

# Catch Your Dreams!

つか  
～ 夢を掴もう ～

今回は、1月に行われた男子バレー部の県新人大会の感想を紹介します。

## 「自分達のバレーができました」

男子バレー部 キャプテン 2年1組 安次嶺 杏彩

僕たち男子バレー部は、大会に向け、サーブやサーブカットの練習に力を入れてきました。そのおかげで、1回戦に鏡原中学校との試合では、皆が強いサーブで攻めることができ、また、サーブカットをうまく上げて、強いスパイクを打って得点し、勝つことができました。2回戦では、国頭地区一位の名護中学校と当たりました。試合には負けてしまったけど、強豪校相手に、スパイクを決めたり、相手のスパイクをブロックしたり、サーブで攻めたりなどして、自分達のバレーをすることができました。この試合を通して、今まで練習してきたことが自分達の力になっていて、チームや個人の成長を感じることができました。次の大会では、今回よりも良い結果が出せるように、これからの練習も頑張っていくたいです。
--

## 「リベンジ」

男子バレー部 2年4組 金城 翔

今回の大会では、対戦したことがないところと当たりました。対戦相手は、鏡原中学校で、第1セットは、鏡原中が20点で高江洲中が25点で勝ち、第2セット目は、鏡原中学校が7点で、高江洲中が25点で、2-0で、第1試合目は勝ちました。その試合で、僕は、第2セット目、サーブで16点連続取ることができました。意識してサーブで攻めたので良かった	です。第2試合目は、国頭地区1位の名護中学校と当たりました。第1セット目は、名護中学校が25点で、高江洲中が18点で、第2セット目は、25対23で終わり、結果負けてしまいましたが、国頭地区の1位と対戦してとても良い経験になりました。次はリベンジして、勝てるようにしたいです。今回の大会は、ケガ人も戻ってきて、名護中と対戦できて良かったです。
--	--

## 「少し自信になりました」

男子バレー部 2年2組 高江洲 心

今回の大会で、僕たち男子バレーボール部は、鏡原中学校と名護中学校と対戦しました。第1試合は、鏡原中学校と対戦し、最初から、サーブで攻めることができ、勝つことができました。名護中学校との対戦では、サーブで攻めることはできたが、僕達のチームのミスが目立ってきて、相手に点をプレゼントしていました。しかし、僕達もブロックやサーブで点を稼いでいき	ました。けれど、1セット目は落としてしまいました。2セット目でもサーブやブロックで点を取っていたが、ボールを攻撃まで持っていけなくて試合は負けてしまいました。結果は負けてしまいましたが、国頭地区1位の相手に20-25、18-25とそれなりに点は取れたので、少し自信にもなりました。その自信を次の大会にも活かして、頑張りたいです。
---	--

## 「次こそは 2 勝を」

男子バレー部 2年3組 宮城 翔也

1月12日に、県の新人戦がありました。そこで、バレー部は2勝して2日目に残るという目標がありました。1回目の相手は那覇の鏡原中と戦い、見事ストレートで勝つことができました。2回戦目は、国頭1位の名護中と当たりました。1セットを取られて、2セット目は1	セット目の雰囲気を変えられずに取られてしまいました。サーブエースやブロックなどチームで練習してきたことで点数を取ることができました。次の県大会では、2勝して、2日目に残れるようにしたいです。
---	---

## 「目指した役割が果たせた」

男子バレー部 2年3組 前原 大穂

僕たちは、1月12日に県新人バレーボール大会がありました。1回戦目は鏡原中学校との試合でした。試合前の練習でサーブが2本しか入らなかったで「調子悪いな」と思いながら試合をすと思った以上に良く決まり鏡原中に勝つことができました。2回戦目は、国頭1位の名護中学校との試合でした。近くで見ると自分達より身長も攻撃力も高く、ブロッカーの自分がどれだけ気持ち良く打たせないかが重要だと感じました。僕たちはこの大会に向けてサーブをとて強化しました。すると、1セット目	からサーブで崩し、20-25で負けてしまったけど良い流れでした。2セット目は、サーブミスに恐れず強気でサーブを打つと連続してサーブで点を取ることができました。更に1本相手のスパイクを止めることができました。2セット目も18-25で負けてしまったけど、僕たちが目指すサーブで崩すことが出来たので良かったと思いました。そして、ブロッカーとしての役割が果たせて良かったです。名護中ともしっかり戦えると自信になった大会でした。次の大会も流れを落とさず頑張ります。
---	---

### 【追記】

男子バレー部の皆さんお疲れ様でした。今大会で、練習したことが試合に出せて良かったですね。「練習は嘘をつかない」と言葉もあるように、日頃の練習の大切さに気づけたかと思います。あと、毎朝の体育館の玄関やトイレなどの清掃は感心させられます。このような取り組みや気持ちは必ず部活や自分に素晴らしい形で返ってくると思います。応援されるチームを目指して今月の大会も頑張ってください。

## 「自分の弱さを痛感した」

男子バレー部 2年2組 金城 雄人

僕は、この大会で鏡原中学校と名護中学校と戦って、自分の弱さを痛感しました。鏡原中との対戦では、皆のサーブで得点がじゃんじャン入り、勝利をおさめることができました。しかし問題は、名護中との対戦でした。スパイク練習では、全員が強いスパイクを打っていて、正直ビビりました。そして、試合では、強いサーブで、カットがみだれたり、スパイクで弾いてしまったりなどして、点数をどんどんとられて	行きました。しかし、自分達のサーブやブロックで少しずつ追い上げることができていました。一歩も引けを取らない接戦の中、自分のカットミスや自分のジャッジミスが目立ってしまい、試合に負けてしまいました。だから、この試合を自分のバネして、もっとサーブカットやスパイクレシーブ、アウトカインのジャッジを練習して磨いていきたいです。
--	--

## 「トスがきれい決まった」

男子バレー部 2年1組 桑江 陽奈汰

県新人大会を通して、セッターとして少し成長した気がします。今までベンチにいて、急にセッターをやるとなったときはとてもびっくりして、同時に不安になりました。そこから、セッターとしてトス練を頑張りました。たくさんミスをして怒られながらも練習し、ついに県新人という公式戦をむかえました。鏡原戦で、今	まで練習してきたトスを上げてそれがきれいに決まったので、とてもうれしかったし、楽しく試合出来たと思います。続く名護戦でも、しっかりトスを上げて、全力でプレーしましたが、あと少しの所で負けてしまいました。この時はとても悔しかったです。この悔しさをバネにして、これからも練習を頑張ります。
--	--